近森病院　看護部

看護部長　吉永富美

看護人員

2022 年 4 月に、新卒看護師 49 名、既卒者 5 名を迎え、看護師 552.38 名+准看護師 15 名、看護補助者 139.69 名でスタートした。毎年、50 名前後の新人看護師を迎え、看護師の 40%は 20 歳代である。退職は看護師 63 名で、離職率は 11.5%（昨年 8.6%）で目標値 8.0%以下は達成出来なかった。新人看護師の離職率は 4.2%（昨年 11.7%）であり、目標値 6.0%を達成したが、今後は看護師確保と看護師定着に向けた取り組み強化したい。

退職理由として、育児のためが多く、自宅近郊の施設への転職が多かった。県外での就職を希望するキャリアアップや美容系への就職を希望するスタッフも増加している。法人内の異動後の退職も多く、研修や短期ローテーションなどの取り組みも考えていきたい。

今年度の取り組みとその成果

1.　2022 年度近森病院看護部目標

最善の医療・ケアを目指した継続看護の実践

2.　取り組み内容とその成果

①　急性期機能の維持と地域連携

新型コロナウイルス感染症の拡大、クラスター発生により救急受け入れや入院予約の制限を余儀なくされたが、多職種の協力もあり、効果的なベッド活用と地域医療機関との連携のための活動は継続できた。また、近森グループ内の 3 病院合同病床ミーティングを毎週に変更、近森リハの転院相談の回診には地域連携室のスタッフが同行し、病棟の支援を行った。

コロナの感染状況に応じて病院や消防署への訪問や Web 会議、来訪対応、地域ネットワーク会議への参加等を行った。地域の医療機関の連携施設を増やすことができた。

《　診療統計（1 月～12 月）　》

- 平均在院日数：一般 12.98 日　地域包括ケア病棟　13.84 日
- ベッド回転率：一般 2.08
- DPC Ⅰ～Ⅱの期間退院率：68.3%
- クリニカルパス：97 種類　使用率 44.6%

②　予測と予防に重点を置き、ケアの質向上ができる。

- せん妄ケアのアセスメントシートを改定した。
- NEWS スコアの件数は 2000 件以上と使用率は向上しているが、RRT 要請はほとんどなかった。2023 年 4 月救急専門医と特定看護師を中心に RRS24 時間体制を検討中である。
- 褥瘡対策委員の予防的ケア、技術指導などの活動を支援したが、推定褥瘡発生率は 3.2%と目標の 2%を達成できなかった。
- 主任会を中心に感染対策と倫理的課題に取り組み、主任によるスタッフへのスタッフ育成や業務改善を期待したい。
- 集中系はクリティカル CNS による意思決定支援や倫理的課題への対応、せん妄予防等の OJT を積極的に行った。

③　タスクシフトを進めることにより、効率性・経済性を高める

新型コロナウイルス感染症の第 6 波の 2 月のクラスター時は、スタッフの出勤停止が増え、看護スタッフの自院不足のため ER 救急受け入れ全面停止や予約入院停止の対応が余儀なくされ、病院の収益も激減した。しかし、多職種の協力もありそれ以後もクラスターが 2 回あった

が、救急受け入れを制限せずに応援体制で乗り越えることができた。普段からの「病棟常駐型のチーム医療」を展開しているため、多職種との連携が他職種間での応援体制がスムーズにできたと考えられる。
医師の働き方改革に対する看護師の役割拡大は、手術室での特定行為研修終了者による麻酔補助業務や術後管理コースの PICC 挿入のほか、血液ガスやエコーガイド下による末梢血管確保など積極的に取り組めた。病床稼働率の上昇と増大する看護業務に対し、病棟間を超えた応援体制を確立し、対応した。また、コロナ禍では他職種の栄養部や薬剤部のほか、管理部や医事課からも配膳や清拭、食事介助などの応援が得られた。

④　急性期・高度急性期に対応できる人材の育成
今年度は、入職前、年 2 回の人事考課の時にスタッフの個人目標や希望を確認するほかに、できるだけスタッフの希望を確認し、Google を利用し Web にてスタッフにアンケートを実施し、できるだけ希望に応じた人員配置を行ったが、離職率は減少には至らなかった。
人材育成では今年度は新人研修に社会人基礎力、看護管理者研修にタスクシェア・シフト研修を加えた。

- 専門性の高い看護師の活用と支援
  老人看護 CNS1 名、脳卒中リハビリ看護 CN 1 名、認定看護管理者 3 名が新しく資格認定された。
- 近森病院特定行為研修の修了者は 9 名で、ほかに認定看護師が多の教育機関で特定行為修了が 2 名、特定行為を含む認定看護師教育課程を修了した看護師が 25 名であり、合計特定認定看護師を含め 34 名となった。
- 認定看護管理者研修セカンドレベル 7 名が受講した。

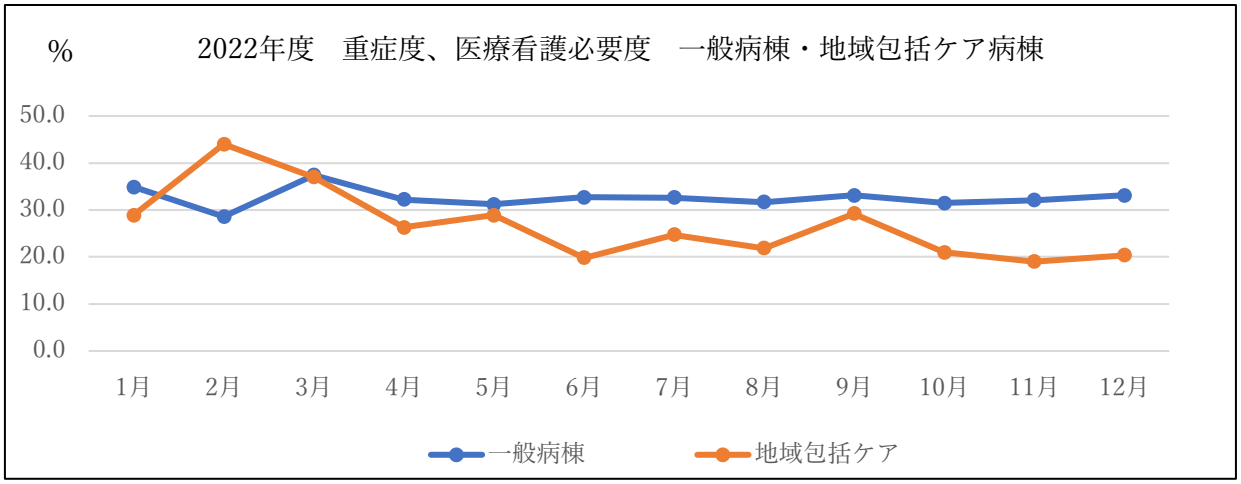
⑤　ワークライフバランス・インテクレーションの維持により働きやすい環境作りができる
育児のための短時間制度利用者 16 名、男性の育児休暇取得者 5 名
今年度も WLB のアンケート Web 調査実施予定である（2023.1）

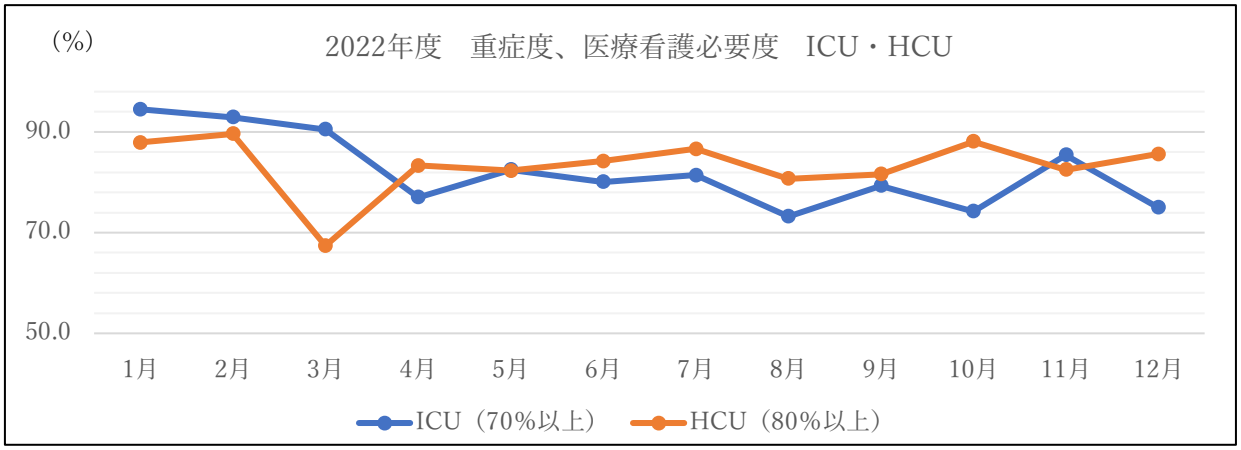
2022 年度 QC 活動報告会

副看護部長　斉藤尚子

10 部署の申し込みがあったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、2022 年度は 2023 年 3 月に延期となった。2023 年度は看護分門だけでなく、多職種合同開催を検討している。

2022 年度「重症度、医療・看護必要度」の推移について





●2022 年度の「重症度、医療・看護必要度」は、1 月～12 月の平均は一般病棟 32.6%・地域包括ケア病棟 26.7%であった、ICU・HCU 病棟も安定的に基準をクリアすることができた。

2022 年度教育委員会活動

<u>近森病院　副看護部長　森本志保</u>

看護部教育委員会では、新人看護師、2～3 年目看護師、中堅以上の看護師を対象に研修を行なっている。新人研修、急変時の予測、退院支援、実地指導者などの研修を実施した。

1.　クリニカルラダー研修・ラダー認定

2022 年度はレベルⅠ35 名、レベルⅡ29 名、レベルⅢ5 名、レベルⅣ5 名、レベルⅤ1 名がラダー認定された。ラダー研修への参加者は、レベルⅡの事例検討 38 名、看護過程 38 名、倫理 29 名、ケース発表 23 名が修了している。研修の受講率 71.2%、未受審者率 28.8%となっており、中堅～ベテラン看護師、子育て世代の研修参加とラダー受審が課題となる。

2.　新人看護師研修

入職時は基本的な技術である採血、筋肉・皮下注射、点滴静注注射などの研修を実施
集合研修は BLS、急変時の対応、倫理、看護過程などの研修を実施した。感染の状況に応じて変更し研修を実施した。集合教育と OJT を連動していくことが課題といえる。

3.　2～3 年目看護師支援

2 年目看護師を対象として、看護師技術チェックリストと成長を支援するためにメッセージカードを贈った。未到達の項目については、3 年目まで継続して支援している。

3～4 年目看護師支援（急変にきづく）

急変に結びつく危険な兆候について、事例を通じて学ぶことを目的に研修を行なった。感染のレベルに応じて研修を開催し受講者は 28 名であり、研修の満足度は高く実践に役立つ内容であるとの意見が多くあった。特定看護師が中心となり、フィジカルアセスメント、早期警戒スコア（NEWS）について講義・グループワークを行なった。

5. 中堅以上の看護師への支援

中堅上の看護師については各部署の教育委員が部署に応じた研修を企画し、オンデマンドによる受講を促し 2184 名が受講した。
退院支援の研修は、リーダーとして役割が担える看護師を対象に行い 21 名が受講した。現場

で退院支援の中心的活動ができるように事例検討を主に行った。

その他、実地指導者研修は、新人看護師を直接指導する看護師が参加し 26 名が受講した。講義、グループワークを行い、新人の頃を思い出し必要な支援を考える機会とした。

〇2022 年度近森病院看護部　教育委員会　研修実績

内容	日程	参加者数
実地指導者	6 月 20 日	28 名
	7 月 1 日	26 名
	11 月 4 日	22 名
退院支援	8 月 4 日	21 名
	9 月 9 日	22 名
	10 月 14 日	22 名
急変時の対応	8 月 12 日	44 名
	9 月 2 日	42 名
	10 月 14 日	32 名
	11 月 11 日	32 名
看護の専門性の発揮に資するタスクシェア・シフト	12 月～1 月	152 名

〇2022 年度近森病院看護部　教育委員会　新人看護師研修実績

内容	日程	参加者数
看護部紹介・看護協会・看護連盟・近森グループ教育・電子カルテ・感染・医療安全・看護必要度・WLB	4 月 4 日～4 月 6 日	48 名
点滴静注注射・採血・筋注・皮下注	4 月 11 日～4 月 15 日	48 名
BLS	4 月～6 月	48 名
図書・システム・放射線・検査・夜勤について	6 月 2 日	48 名
ハートコール、気管内挿管介助	10 月 22 日	46 名
看護倫理・社会人基礎力	10 月 7 日・10 月 21 日	47 名
トランスファー	11 月 16 日	47 名
看護課程・ケースレポート	11 月 3 日・11 月 17 日	47 名
医療ガス・薬剤・褥瘡	12 月 15 日	41 名
振り返りの会	2 月 2 日・2 月 16 日	46 名

学会発表

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
事例検討会を通して考える DNAR が取得された高齢心不全患者に対する意思決定支援	○池上小也加 山中京子、池澤友朗、齋坂美賀子、池畠真由美	日本集中治療医学会	2022.3.18 宮城（WEB 参加）
重症外傷患者に対する PICS の予防的介入を行った症例報告～ABCDEFGH バンドルを用いた多職種の多角的介入～	○池澤友朗 山中京子	日本集中治療医学会	2022.3.18 宮城（WEB 参加）
閉鎖病棟における携帯電話使用開始前後の患者とスタッフの意識の変化	○山中俊典 堀尾恵	日本精神科看護協会	2022.6.24 ～6.25 沖縄
ICU 看護師が抱く補助循環装着患者担当時の不安の実態	○池澤友朗	日本クリティカルケア看護学会学術集会	2022.6.11 ～6.12 福岡
治療が奏功しない重症患者に対する ICU 看護師の comfort	○上村明咲	日本クリティカルケア看護学会学術集会	2022.6.11 ～6.12 福岡
術中麻酔活動報告	○中内智大	第 3 回看護師特定行為研究会特定行為活動報告	2022.6.19 高知
慢性硬膜下血腫で糖尿病治療を中断し高血糖になった一例	○小原絵理	第 3 回看護師特定行為研究会特定行為活動報告	2022.6.19 高知
重症心不全患者の意向に沿った在宅移行を支えるための病院と在宅スタッフとの協働	○山本詩帆	第 9 回日本 CNS 看護学会	2022.7.9 東京（Web）
迅速対応チーム（RRT）導入と NEWS 活用	○門田航	第 5 回近森会グループ学術大会	2022.8.6
事例検討会を通して考える DNAR が取得された高齢心不全患者に対する意思決定支援	○池上小也加	第 5 回近森会グループ学術大会	2022.8.6
せん妄患者ケアの現状と課題	○小松有希、明神拓也、久保博美、岡本充子	第 5 回近森会グループ学術大会	2022.8.6
来たるべき大地震に備える ～利用者の自助を高める取り組み～	○中川絵美	第 5 回近森会グループ学術大会	2022.8.6
あらためて看護とは？チーム医療の要として看護が自律自働するために（シンポジウム）	○岡本充子	第 26 回日本看護管理学会学術集会	2022.8.20 （福岡）
大規模地震等の自然災害発生や新型コロナウイルス感染症等を想定した訪問看護ステーション間の連携への取り組み	杉村多代、山本詩帆 ○井上加奈子（他施設） 谷脇貴美子、森下幸子	第 24 回日本災害看護学会年次大会	2022.9.3 高知（Web）
特定看護師による RRS 活動 NEWS 活用とデータ分析からみた課題と展望	○門田航	第 18 回日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会	2022.10.23
補助循環治療を体験した患者の妄想的記憶へのケア ～ICU ダイアリーの活用～	○池畠真由美	第 18 回日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会	2022.10.23
ドクターカー看護師同乗基準を作成し運用を開始したことによる効果の検証	○酒井由夏、岩戸優樹	第 24 回日本救急看護学会学術集会	2022.10.14 10.15 東京
看護部長が行う情報の取り扱いの構造	○吉永富美	第 42 回日本看護科学学会学術集会	2022.12.3 広島 WEB 参加
看護師長の管理能力形成とメンタリングおよび自己教育の関連	○濱口富代	第 42 回日本看護科学学会学術集会	2022.12.3. WEB 参加

講演、外部講師

題	講師	主催	開催
ひろっぱ講座 「知ってほしい皮膚のこと」	**安松和美**	**土佐清風園居宅会議事業所**	**2022.1.12 （Web）**
令和３年新人看護職員研修 「病院における新人看護職員研修計画の立案と評価」	森本志保 濵田智恵(ファシリテーター)	高知県看護協会	2022.1.29 高知
ELNEC-J 高齢者の看護師教育プログラム 「イントロダクション」「モジュール１エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護」	岡本充子	日本老年看護学会	2022.1.29～ 1.30
高知県立大学大学院	岡本充子	老人領域　実践演習Ⅲ 「老人看護専門看護師活動」	2022.2.1
令和３年度訪問看護研修フォローアップ研修「入退院支援と訪問看護の役割」	山本詩帆	高知県看護協会	2022.2.11 高知
令和３年度看護職のワークライフバランス・ワークショップ(シンポジスト)	岡﨑継	高知県看護協会	2022.2.18
「糖尿病重症化予防研究会」～入院から在宅までの他職種連携～	岩井千代美	高知県薬剤師会	2022.2.27 高知
地域で暮らす高齢者を支える看護職連携の実際	山本詩帆	日本看護協会看護研修学校 オンデマンド	2022.4.1～ 2023.2.10.
市民公開講座 「心不全」について	久家由美	高知心不全連携の会	2022.2.13 高知
当院におけるシクレスト舌下錠服薬継続の取り組み	堀尾恵	精神科の多職種連携を考える会 Meiji Seika フォルマ株式会社	2022.3.9 高知
令和３年度精神障害者ピアサポート養成研修	武田直子	一般社団法人 りぐらっぷ高知	2022.3.30、31 高知
令和４年度感染管理担当者研修 「感染予防対策の基礎知識　感染管理体制等」	近森幹子	高知県看護協会	2022.5.29
令和４年度感染管理担当者研修 「感染予防対策の実際」	近森幹子	高知県看護協会	2022.6.12
コロナ禍で変化する患者に応じた療養指導	岩井千代美	高知県糖尿病看護「土佐の会」	2022.6.5
認定看護管理者教育課程セカンドレベル「組織管理論Ⅱ」	岡本充子	高知県看護協会	2022.6.22
令和４年度潜在看護職員等復職支援研修 「創傷管理の基本」	安松和美	高知県看護協会	2022.6.23 2022.9.9
令和４年度潜在看護職員等復職支援研修 「救急対応」	酒井由夏	高知県看護協会	2022.6.24 2022.9.9
令和４年度多施設合同研修 「フィジカルアセスメント」	池畠真由美	高知県看護協会	2022.6.29、 6.30.7.1
令和４年度　施設―在宅を支援する看護師育成研修 ①施設―在宅の移行を支援する看護師の役割と機能 ②退院調整の実際、病院・施設内の組織化	山本詩帆	高知県看護協会	①2022.7.13 ②2022.7.20
第３回心不全地域連携フォーラム	橋村和樹	アストロゼネカ株式会社	2022.8.22
在宅ケア認定看護師教育課程 「在宅ケアマネジメント」	山本詩帆	徳島大学大学院医師薬学研究部 看護リカレント教育センター	2022.8.26
令和４年度継続教育研修「褥瘡ケアに強いナースになろう」(基礎編)	安松和美	高知県看護協会	2022.8.30

退院支援ナース養成研修	山本詩帆	徳島県看護協会	2022.9.1 2022.9.2
ELNEC-J 高齢者看護師教育プログラム「モジュール１　エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護」	岡本充子	日本老年看護学会	2022.9.17～18 （Web）
心不全患者の看護について学ぶ	橋村和樹	JA 高知病院	2022.9.20 2022.10.25
ELNEC-J 高齢者看護師教育プログラム「イントロダクション」「モジュール１　エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護」「モジュール 7 喪失・悲嘆・死別」	岡本充子	高知県看護協会	2022.9.24～ 9.25 高知
回復期リハビリテーション看護師認定コース（第 15 期） 「継続看護と地域連携」	山本詩帆	回復期リハビリテーション病院協会	2022.10.5
令和 4 年度看護職員認知症対応力向上研修	小松有希（ファシリテーター）	高知県看護協会	2022.10.23. 2022.10.24
看護学科特別講義 「新型コロナウイルス感染症拡大禍における医療の現状と看護師の役割」	齋坂美賀子	高知学園短期大学	2022.10.14
令和 4 年度　医療・介護・福祉施設職員研修 「高齢者施設や在宅サービス等における感染管理の基本」	近森幹子	高知県看護協会	2022.11.17
令和 4 年度新人看護職員教育担当者・実地指導者研修会 看護管理者の育成・マネジメント事業 看護管理者を対象とした相談支援事業	森本志保 久保博美	高知県看護協会 日本看護協会	2022.11.25 2022.11.28
令和 4 年度訪問看護スタートアップ研修「地域と医療の連携」	山本詩帆	高知県立大学	2022.12.15
回復期リハビリテーション看護師認定コース「抑うつの理解と看護」	久保博美	回復期リハビリテーション病院協会	2022.12.21
看護管理　看護とチーム医療 「病棟常駐型チーム医療における看護～チーム医療の要として看護が自律・自働するために～	岡本充子	公益法人 医療と病院管理研究協会	2022.12.2 オンライン

看護学校等 非常勤講師

近森病院附属看護学校非常勤講師	溝依百世、堀尾恵	精神看護援助論Ⅰ
	武田直子、永尾三千 佐野理香、上田秀彰	精神看護援助論Ⅱ
	吉永富美	チーム医療演習
	山本詩帆	在宅看護概論
	杉村多代、岡本しのぶ 山下由香、坂本静香	在宅看護援助論Ⅱ
	工藤淑恵、立石修久	災害看護・演習Ⅰ
	酒井由夏	災害看護・演習Ⅱ
	友草杏理、池畠真由美	成人看護援助論Ⅱ　周術期看護
	濱口富代	成人看護援助論Ⅱ　循環器看護
	徳留裕也	成人看護援助論Ⅱ　脳卒中看護
	岩井千代美	成人看護援助論Ⅲ　糖尿病看護
	川田愛弓	成人看護援助論Ⅲ　腎泌尿器看護
	清遠朋巳	成人看護援助論Ⅳ　終末期
	安松和美	Ⅰ.消化器　Ⅶ.皮膚・免疫系

	岡本充子	老年看護学概論　老年看護援助論Ⅲ
	西岡成巳	医療と安全
	久保博美	人間関係・カウンセリング
高知中央高等学校看護専攻科	山中俊典	精神看護援助論Ⅰ
	山中俊典、堀尾恵 溝依百世、上田秀彰、永尾三千	精神看護援助論Ⅱ
土佐リハビリテーション学院	近森幹子	理学療法部門管理学

外部委員

委員会名		氏名	開催
日本老年看護学会	理事 生涯教育支援委員会委員長 査読委員	岡本充子	2022.6.24～ 2024
令和４年糖尿病アドバイザー派遣事業 高知県幡多福祉保健所	アドバイザー	岩井千代美	2022.2.4 2022.6.27
高知県精神保健福祉関係機関連絡会	広報委員	杉村多代	2022.4.1～
日本精神科看護協会高知県支部	支部長	杉村多代	2022.4.1～ 2023.3.31
	教育委員	溝依百世	
	査読委員	久保博美	2022.7.1～ 2022.10.14
アディクションフォーラム高知実行委員会	実行委員	杉村多代、武田直子、溝依百世	2022.4.1.～ 2023.3.31
日本感染管理ネットワーク四国支部	支部長	近森幹子	2022
高知県医療関連感染対策地域支援ネットワーク	高知県ICNネットワークの会委員	近森幹子	2022.4.25
令和４年糖尿病アドバイザー派遣事業 高知県健康政策部保健政策課	アドバイザー	岩井千代美	2022.4.26
四国ストマリハビリテーション講習会	四国ストマリハビリテーション講習会の企画　財務委員	安松和美	2022.5.1～ 2023.3.31
令和４年度障害者ピアサポート研修 (高知県、香川県合同開催)	ファシリテーター	武田直子	2022.6.25～ 26
高知女子大看護学会運営委員会	役員	久保博美	2018.7.14～ 2024.7.31
高知県看護協会 令和４年度医療安全管理者養成研修	ファシリテーター	西岡成美	2022.10.28 2022.11.12
高知県訪問看護推進協議会	委員	山本詩帆	2022.9.13～ 2023.3.31
高知がん診療連携協議会	緩和ケア部在宅緩和ケア委員会委員	山本詩帆	2022.4.1～ 2023.3.31
高知県看護協会	地区理事	岡本充子〔継続〕	2022.6.1～ 2023.5.31
	災害看護委員会委員長	岡本充子〔継続〕	
	継続教育委員	尾知美穂〔継続〕	
	研究学会委員	工藤淑恵〔継続〕	
	広報出版委員	山脇寛子	
	医療安全委員	西岡成巳	
	看護研究倫理審査委員	永野智恵	
	ナースセンター運営協議会委員	吉永富美〔継続〕	

	在宅領域看護検討会委員	山本詩帆	
高知県看護連盟		斉藤尚子	
令和４年糖尿病アドバイザー派遣事業 高知県中央東福祉保健所	アドバイザー	岩井千代美	2022.7.15
みんなで考える頭痛診療＾看護師に知ってほしい片頭痛：大塚製薬	座長	齋坂美賀子	2022.9.8

論文発表・著書

タイトル	執筆者 共同執筆者	掲載誌 出版社	巻・号 ページ
新排泄ケアワークブック（DVD）	西村かおる(ｺﾝﾁﾈﾝｽ協会) 堀内航介、安田親司、筒井恵美	EA ファーマ、中央出版	
精神看護学実習ハンドブック 第Ⅳ章-3、6：精神看護学実習での目標と達成のための方法を学ぼう	武田直子、山崎智世、藤近利早、堀尾恵、溝依百世、佐野理香	一般社団法人日本精神科看護協会 中央法規	2022.9.1
第８章　B 超高齢者の緩和ケアを実現するための人材育成	岡本充子	超高齢者の緩和ケア 南山堂	2022.10.15
事例に学ぶ収益性の高い病棟作り 看護管理者に今。求められる黒字化の視点！「ベッド状況を時間軸で捉え看護師の労働生産性を高める」	吉永富美	ナーシングビジネス 2022 年秋季増刊、メディカ出版	2022.11.10 通巻 229 号 P112-116